

1. 白井市について

白井市は、千葉県の北西部にあり、東京都心や成田空港まで約30kmの距離にあります。

南関東の環状幹線である国道16号と、成田空港と都心を結ぶ国道464号が縦横に走るとともに、北総線が成田空港線や京成線・都営浅草線・京成線を通して、成田空港と羽田空港に直結するなど、東京と2つの空の玄関口に近いという特徴もっています。

面積：35.48km²

人口：62,902人（令和3年7月現在）



2. 二重川地区の立地特性について

○二重川地区は、北総鉄道白井駅の南約700mに位置する市街化調整区域で、一部が新住宅市街地開発事業により開発された市街化区域に隣接しています。また、東京電力新京葉変電所から約700mに位置し、電力インフラに恵まれています。

※具体的な電力供給量については、東京電力パワーグリッド株式会社へお問合せください。

○国道464号や国道16号等の広域幹線道路へのアクセスが容易であり、今後は白井ハーフインターチェンジの整備及び小室ハーフインターチェンジのフルインター化が決定しており、交通ネットワークの向上が予定されています。

※詳細は参考資料1「位置図」をご覧ください。

3. 地区の概要

区域区分	市街化調整区域（一部、市街化区域に隣接）
面積	約23ヘクタール（内同意面積19.7ヘクタール 公簿）
地権者・筆数	概ね54名・577筆程度
都市計画決定（案）	市街化調整区域における地区計画（60/200）
地区まちづくり協議会	白井市まちづくり条例に基づく「二重川周辺地区まちづくり協議会」が設立されており、協議会と市が協働でまとまりのある土地利用について検討しています。
法規制	現況は農地（主に田）となっており、農業振興地域農用地区域が含まれています。

4. 市の上位計画の位置付け

【白井市第5次総合計画2016年～2025年】

○戦略の柱：「かかわれる農」のまちづくり

（4）だれもが農に親しめる環境づくり

⇒農家などと連携して、市民農園・体験型農園の開設を支援するとともに、農業体験など農に触れる場づくりを進める。

○実施計画：「市民農園・体験型農園開設支援事業」

5. 二重川地区の土地利用の方向性（市案）

○駅周辺に立地しているポテンシャルを活かした観光農園や農泊施設、農福連携等